

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表・2023年度)

公表:令和 6年 3月 18日

事業所名 辻義塾 橋岡教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	1			
	2	職員の配置数は適切である	6	1		安全確保や質向上の為、基準より多い配置となっている	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	2	2	駐車場が砂利の為、車椅子移動は介助を行っている	駐車場のコンクリート舗装を検討中。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			毎週1回曜日を決めて会議やカンファレンスを実施	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		自己評価以外にも必要に応じてアンケートを実施している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	4	1	外部講師に療育のアドバイスをもらっている	今後行う予定である
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7				
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			アセスメントシートを用意し、より詳細に子どもの状態を把握できるように、支援者だけでなく、保護者にも記入してもらっている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1			チームは編成しているが、チーム毎での会議開催が困難であった為、今年度は計画的に時間を設けたい
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			毎月様々なイベントを企画している	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			朝礼後に前日の振り返りも含めてのミーティングを実施している	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	4	1	記録による共有と、翌日に振り返りを実施している	送迎後の時間は残業になってしまうため、今後も支援後の情報共有は、記録と翌日のミーティングで行っていく
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7				
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7					

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	1			学校側に連携を断られてしまう場合もあり、その場合は保護者を通じての調整をしている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	1			今後も求められれば積極的に情報提供していく
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3	3	中・高生が利用者のため、児童クラブとの交流はない	利用者の兄弟姉妹にイベント参加してもらっている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	5	1	保護者からの相談に応じて関わり方のアドバイス等を行っている	ペアトレの専門知識を持ち合わせていない。今後実施できればと考えている
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	5		保護者会については、保護者側からも「不要」との声が多く、今のところは実施予定なし
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		1	ホームページ、保護者専用ブログ、SNSなど、複数の方法で公開している	
	35	個人情報に十分注意している	7				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2		5		利用者の安全確保のため、不特定多数を事業所に入れることは、今後もしない予定である

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2		保護者への周知は未実施のものがあるため、ホームページに掲載するなど周知方法を検討したい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			消防や警察に協力いただき、防災・救命・防犯訓練を実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	2	1	中高生で障害の程度が軽度のため、身体拘束の対象にならない利用者ばかりだったため、事前説明は不十分だったように思う。今後は必要に応じて事前説明・同意を得ていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			